

令和5年度 P P D C A サイクル表

台帳番号 令和5年度 5 番 当初起案日 令和4年 11月11日

所 管 議会活性化特別委員会 担当者 職・氏名 主査 清田 将太

サイクル	年 月 日	内 容 等
計画 Plan	4. 11. 11	<p>議会活性化特別委員会を開催し、次のとおり計画を決定</p> <p>誰が：議会が</p> <p>いつ：R5. 8月頃に</p> <p>どこで：－</p> <p>何を：子ども議会を</p> <p>なぜ（何のために）：若者の市政への興味・関心を高めるため</p> <p>どうする：開催する</p>
手順・ 経過 Process	4. 11. 11	<p>委員会を開催。</p> <p>議会改革に関する検討項目について協議し、生徒議会またはパパママ議会の実施を優先度Aとして決定。</p>
	4. 11. 11	<p>議長に委員会で決定した内容について報告。</p>
	4. 11. 21	<p>議長から議会運営委員会に諮り、議長への報告のとおり、生徒議会またはパパママ議会の実施を優先度Aとして決定。</p>
	5. 2. 10	<p>委員会を開催。</p> <p>令和5年度 子ども議会 実施計画（案）について協議し、対象は中学生で、参加人数は各校2名ずつ計12名として、教育委員会に投げかけることで決定。日程についてはスケジュール案のとおりで決定。</p>
	5. 2. 10	<p>議長に委員会で決定した内容について報告。</p>
	5. 2. 24	<p>議長から議会運営委員会に諮り、議長への報告のとおりで決定。</p>
	5. 4. 14	<p>委員会を開催。</p> <p>令和5年度 子ども議会 実施計画（案）について協議し、子ども議員の質問作成については、子ども議会の実施に当たり教育委員会からは教員の負担軽減を要望されており、また、少しでも議員と生徒が接する機会を多くするため、可能な限り議員が質問作成を指導する形で、今後検討することで決定。</p>
	5. 4. 14	<p>議長に委員会で決定した内容について報告。</p>
	5. 4. 21	<p>議長から議会運営委員会に諮り、議長への報告のとおりで決定。</p>

	<p>5. 5. 12</p> <p>5. 5. 12</p> <p>5. 5. 25</p> <p>5. 5. 26</p> <p>5. 6. 26</p> <p>5. 6. 30</p> <p>5. 7. 3</p> <p>5. 7. 5～</p> <p>5. 7. 18</p> <p>5. 7. 14</p> <p>5. 7. 14</p> <p>5. 7. 20</p> <p>5. 7. 21</p>	<p>委員会を開催。</p> <p>開催日、議長役の決定方法、質問通告書の内容確認方法、リハーサルの日及び開催日の生徒の送迎方法などについて協議し、案のとおりで決定。</p> <p>議長に委員会で決定した内容について報告。</p> <p>校長会で、各中学校の校長先生に子ども議会の概要について説明し、以下のとおり決定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議長役の決定については、全校に希望調査を行い、複数の希望者が出た場合は議会で抽選とし、希望者がいない場合は教育委員会と協議する。 ・質問通告書の内容は、補佐役議員が各中学校に出向き、子ども議員と修正点等を話し合う。 ・教職員や生徒が理解できるよう、質問の例示を記載する。 ・リハーサルの日及び当日は市から各学校の子ども議員をバスで送迎する。 <p>議長から議会運営委員会に諮り、議長への報告のとおりで決定。</p> <p>議員協議会で子ども議会の概要について協議。</p> <p>子ども議員から質問通告書（調整前）が提出される。</p> <p>庁内連絡会議に、子ども議会の実施計画・スケジュールを提示し、全職員への周知と答弁等の対応を依頼。執行部に質問通告書（調整前）を送付。</p> <p>補佐役議員が各中学校に出向き、子ども議員と打ち合わせ。</p> <p>委員会を開催。</p> <p>リハーサルの流れについて協議し、案のとおりで決定。</p> <p>議長に委員会で決定した内容について報告。</p> <p>以下のとおりリハーサルを開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども議員と補佐役議員との顔合わせ。（議場の入退場・質問の仕方の確認） ・質問順位の決定。 ・補佐役議員と相談し、最終の質問内容をまとめて提出。 ・議場にてリハーサルを実施。 <p>同日、執行部に質問通告書（最終の質問内容）を送付（執行部で答弁書の作成等の準備）。</p> <p>議長から議会運営委員会に諮り、議長への報告のとおりで決定。</p>
--	--	--

	5.7.21	全員協議会で、子ども議会の概要（日程・子ども議員名簿等）を報告し、全庁的（報道含む）に情報発信。
	5.9.27	議長から議会運営委員会に諮り、次期申し送り事項を報告。
実行 Do	5.8.2	<p>子ども議会を開催。</p> <p>〔内容〕</p> <p>1. 開会（稲垣議長挨拶）（司会：辰川副議長）</p> <p>2. 子ども議会</p> <p>1番 上口 一生輝（かみぐち いぶき） 片山津中学校2年</p> <p>1 足湯に設置してあるコップとあいあい広場のポイ捨てについて</p> <p>(1) 足湯に設置してあるコップについて</p> <p>(2) あいあい広場のポイ捨てについて</p> <p>2番 高田 環菜（たかだ かな） 東和中学校3年</p> <p>1 未来の教育ビジョンについて</p> <p>3番 西 清花（にし きよか） 錦城中学校3年</p> <p>1 テニスコートの改善について</p> <p>4番 富永 亜南（とみなが あな） 片山津中学校2年</p> <p>1 「片山津中学校にオアシスを」について</p> <p>5番 南出 陽輝（みなみで ひかる） 山中中学校3年</p> <p>1 憩いの場所の有効利用について</p> <p>6番 宮崎 碧（みやざき あおい） 錦城中学校3年</p> <p>1 まつりやみこしの継承について</p> <p>7番 本 拓真（もと たくま） 橋立中学校3年</p> <p>1 未来型商業エリアについて</p> <p>(1) 計画について</p> <p>(2) 交通対策について</p> <p>8番 小出仙 壱正（こでせん いちまさ） 山中中学校3年</p> <p>1 山中温泉付近の街灯増設について</p> <p>9番 竹中 志織（たけなかしおり） 山代中学校3年</p> <p>1 学年トイレの修繕について</p> <p>10番 湯谷 育未（ゆうや いくみ） 橋立中学校3年</p> <p>1 年に1度の校舎清掃について</p> <p>11番 北田 由理（きただ ゆり） 東和中学校3年</p>

		<p>1 市政への若者参画について</p> <p>3. 閉会（宮元市長講評）</p> <p>※当日は、宮元市長欠席より、深村副市長が講評</p>
<p>検証 Check</p>	5. 8. 23	子ども議員及び市議会議員の意見等を踏まえ、正副委員長で検証を実施。
<p>改善 Action</p>	5. 9. 27	<p>議長に委員会の次期申し送り事項(改善点)を記載した報告書を提出。</p> <p>〔申し送り事項(改善点)〕</p> <p>令和5年8月2日に子ども議会を開催し、子ども議員からは「こういった機会があれば今後もぜひ参加したいと思う」という意見が複数あり、「自分の意見に対してしっかりと答えてくれてうれしかった」、「市政や学校の改善点について、改革意識を持てたことがよかった」、「具体的な内容やどのように予算を確保するのかなどの質問をできなかったので、次回はそういった内容の質問をしたい」などの意見もあった。</p> <p>また、議員の検証結果として、「議会を身近に感じることができ、関心を高めてもらう良い機会となった」、「議員の成り手不足が言われている中、今後の議員の担い手確保を推進する取組になる」といった意見があった。</p> <p>一方で、「小学生は制度理解が乏しく、また、高校生は市外在住の生徒の扱いを検討する必要がある」、「中学生であれば全員が市内在住であり、かつ制度の理解が期待できることから、開催する場合は今後もより効果が見込まれる中学生を対象としてはどうか」、「名称は子ども議会ではなく、中学生議会としたほうがよいのでは」、「全員が2問質問してもよいのでは」、「議員となる際に任命式を行い、生徒たちに任命証書を授与してはどうか」、「開催前に、議員となった生徒同士や、市議会議員と生徒との交流が持てる場をつくってはどうか」という意見もあった。</p> <p>このような結果を受け、次期についても前向きに中学生議員による議会の開催の検討を行い、開催する場合は、名称や質問数、任命式の開催、開催前の意見交換会などについて再度検討する。</p>